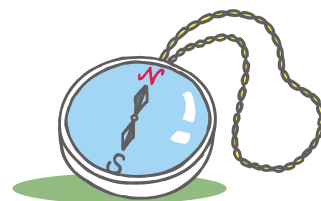


羅 針 盤

第 **12** 号

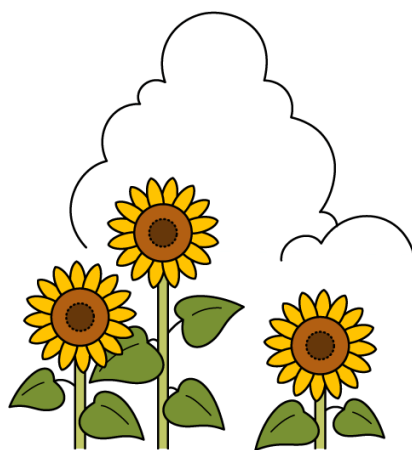
令和8年7月17日（金）



◆ 節（ふし）ありて竹強し

本日、今年度の1学期終業式を無事に迎えて、明日から39日間の夏季休業期間、いわゆる夏休みに入ります。日常の学校生活とは違って、学校という場所を離れての新たな学びが構築できるよう、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。始業式の日には、生徒の皆さん一人ひとりが自主・自立の確立に向けて、心掛けてほしい3つのことから『あ・ひ・る』についての話をしました。「あいさつができる人になる」、「人の話を素直に聴くことができる人になる」、「ルールを守ることができる人になる」これらの心掛けてほしい3つのことからについて、どこまで実行することができるようになりましたか？1学期の終業式を迎える今日のこの日に、是非一度しっかりと振り返ってみて、一人ひとりが責任ある行動をとって充実した学校生活を過ごせたのかを自分自身に問いかけてみてもらいたいと思います。また、この1学期に実施された校外での活動として、1年生では6月17日（水）～18日（木）に取り組んだ一泊移住、2年生は6月17日（水）からの3日間に取り組んだ職場体験学習、そして、3年生は同じく6月17日（水）～19日（金）に取り組んだ修学旅行を今一度しっかりと振り返り、学級あるいは学年としての成果を再構築してもらいたいと思います。その成果は、必ず2学期に行われる学校行事や学年行事の成功へと結びついていくものであると思います。現時点での目標として掲げてきたことの到達点を見据えて、更なる成長を望みながら、引き続き2学期も有意義な学校生活を過ごし、「主体的に学び続ける力」をしっかりと蓄えて、「仲間との繋がり」を深めていってほしいと思います。

さて、「節（ふし）ありて竹強し」という言葉を生徒の皆さんは聞いたことがあるでしょうか。竹には「節」があります。だからこそ、折れにくく、そして、まっすぐに成長していくことができます。学校の活動では、学年や学期、夏休みなどの長期休業といった節目があります。この節目ごとに、自分自身の行動を顧みて、自分の努力不足などを発見して、それをどのようにして補っていけばよいのかといったことを考えることがとても大切なことです。1学期がスタートした時に立てた「目標」をクリアしていくために、努力を積み重ねた結果としてどれだけのことを実現することができてきたのか、当たり前のことを当たり前として捉えて、きちんと実行することができてきたのか、といったようなことを振り返りながら、そして、今後の自分自身の成長へとつなげていくための更なる努力といったものを是非とも積み重ねていってほしいと思います。



明日より、39日間の夏季休業期間に入ります。長期にわたる夏休みとなりますが、ご家庭でも、健康には十分な注意を払いながら、子どもたちが規則正しい生活を過ごせますよう、ご指導をお願いいたします。また、2学期以降も引き続き、柴島中学校の全ての子どもたちのために、よりよい教育活動を展開して参りますので、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。（校長 坂井伸治）

